

1. 日本人一般集団における社会経済的要因及び生活習慣と抑うつ傾向との関連： NIPPON DATA2010

研究協力者 鈴木 春満 (和歌山県立医科大学医学部衛生学講座 助教)
研究分担者 門田 文 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 准教授)
研究分担者 奥田 奈賀子 (人間総合科学大学人間科学部健康栄養学科 教授)
研究分担者 早川 岳人 (立命館大学衣笠総合研究機構地域健康社会学研究センター 教授)
研究分担者 西 信雄 (医薬基盤・健康・栄養研究所国際栄養情報センター センター長)
研究協力者 中村 保幸 (龍谷大学農学部食品栄養学科 教授)
研究協力者 有馬 久富 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室 教授)
研究協力者 宮松 直美 (滋賀医科大学臨床看護学講座 教授)
研究協力者 柳田 昌彦 (同志社大学スポーツ健康科学部スポーツ健康科学科 教授)
研究協力者 八谷 寛 (藤田医科大学医学部公衆衛生学 教授)
研究協力者 山縣 然太郎 (山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座 教授)
研究協力者 佐藤 敦 (福岡大学医学部衛生・公衆衛生学教室 助教)
研究協力者 宮川 尚子 (医薬基盤・健康・栄養研究所国際栄養情報センター 研究員)
研究分担者 大久保 孝義 (帝京大学医学部衛生学公衆衛生学講座 教授)
研究分担者 岡村 智教 (慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 教授)
顧問 上島 弘嗣 (滋賀医科大学アジア疫学研究センター 特任教授)
研究分担者 岡山 明 (合同会社生活習慣病予防研究センター 代表)
研究代表者 三浦 克之 (滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門 教授)

NIPPON DATA2010 研究グループ

【背景】

抑うつ状態は人々の生活の質や日常生活に必要な基本的な活動を低下させ、社会的、経済的損失となる。一次及び二次予防などの対策を行うには、その要因を明らかにする必要がある。これまで抑うつ状態と精神的ストレスの関連については報告されているが、全国の地域住民を対象にして社会的要因や生活習慣との関連を検討した報告は少ない。

【目的】

全国の地域住民を対象に社会的要因と抑うつ尺度 Kessler 6(K6)の関連を検討する。

【方法】

平成 22 年国民健康・栄養調査に並行して実施した循環器病の予防に関する調査 (NIPPON DATA2010) 参加者で同年の国民生活基礎調査結果を突合した 2807 人のうち、データ欠損者及び

うつ病の治療歴があるものを除いた 2681 人（成人男性 1152 人、女性 1529 人）を解析対象とした。抑うつ尺度 K6 が 9 点以上（抑うつ傾向）を従属変数として、ロジスティック回帰分析によって多変量調整済みオッズ比(OR)(95%信頼区間)を算出した。Model は年齢、婚姻状況、就業状況、1 ヶ月の等価支出、健康保険の加入状況、飲酒状況、喫煙状況、循環器疾患の既往歴を用いた。

【結果】

男性では既婚者に比して独身一人暮らしの抑うつ傾向に対する OR : 3.27 (1.56–6.88) が有意に高かった。労働者に対して、男性は 60 歳未満の非労働者の OR : 3.57 (1.31–9.72) が高く、女性は 60 歳以上の非労働者の OR : 0.39 (0.22–0.68) が有意に低かった。女性において喫煙習慣は抑うつ傾向との関連を認め、OR は非喫煙者に比して 2.96 (1.68–5.22) であった。

【考察】

横断研究によって、抑うつ傾向と社会的要因及び生活習慣との関連を日本人一般集団において明らかにした。男女により、関連する要因が異なった。就業状況、喫煙状況では、性別による相互作用が認められたため、性別における要因の違いを考慮する必要がある。K6 をスクリーニングに用いる際には、これらの背景を持った対象者に使用すると抑うつ傾向の人をより効率的にスクリーニングできると考えられる。女性においては、就業状況などの社会経済的要因や喫煙状況は抑うつ傾向と関連を認め、それぞれ独立したリスク要因であることが示唆された。健康保険のその他・未回答のカテゴリには生活保護を受給する人も含まれる可能性があるため、生活保護受給者に対しても精神的なケアが必要であると考えられる。抑うつ状態の一次及び二次予防のためには、今後、さらに因果関係の検討が必要である。

Socioeconomic and lifestyle factors associated with depressive tendencies in general Japanese men and women: NIPPON DATA2010. *Environ Health Prev Med.* 2019 28;24(1):37.